

2024

発行日 毎月1日 通算発行 454号

2



# 協会報

## 今月のトピックス

令和6年能登半島地震における災害対応  
地域の守り手として道を開く！（道路啓開業務）



《石川の工芸シリーズ⑥》

（公財）宗桂会蔵

きんぎんぞつがんまるもんぢらしかびん  
金銀象嵌丸紋散花瓶

みずたにき たらう  
水谷喜太郎【生没年不詳】

制作年／明治14(1881)年頃 サイズ／胴径24×高さ50cm  
水谷喜太郎は、金沢銅器会社の創設に参画した職工であるが詳細は知られない。本作は明治14(1881)年開催の第2回国勸業博覧会に出品された。もとは同一意匠の1対作品として造られたと思われる。総体に丸紋や草花などの象嵌を華やかに散らす。胴部のみを鉄地とする組み立て式のあまり類例をみない仕事である。  
(文／金沢学院大学名誉教授 山崎達文)

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

発行所 ● 一般社団法人

石川県建設業協会

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号  
TEL (076) 242-1161(代) FAX (076) 241-9258

URL: <http://www.ishikenkyo.or.jp/>

# CONTENTS

2024

# 2



《石川の工芸シリーズ⑦》  
きんぎんぞうがんまるもんちらしかひん  
金銀象嵌丸紋散花瓶  
水谷 喜太郎(みずたに きたろう)

## 1 今月のトピックス

- 令和6年能登半島地震における災害対応 ..... 2
- 地域の守り手として道を開く！（道路啓開業務） ..... 4

## 2 特別寄稿

「がんばろう能登！がんばろう石川！」

株式会社江口組 庄源知加子

## 3 最近の完成工事から

金沢・野々市両市街地を守る馬場川放水路の完成 ～二級河川安原川広域河川改修事業～

石川県土木部河川課

## 4 令和5年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.1

姥浦建設株式会社

## 令和5年度 農林水産部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.2

株式会社江口組

## 5 石川県土木施工管理技士会だより

第2回正副会長会議の開催 ..... 14

## 6 2023年度第3回 建設業景況調査（石川県版）

東日本建設業保証(株) 石川支店

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

一般社団法人  
石川県建設業協会  
GENERAL CONSTRUCTION ASSOCIATION

- ホーム
- 協会案内
- お知らせ
- 講習会・研修会
- 協会報
- 指名競争入札参加
- お問い合わせ

今月の「輝き！」さん  
現場で活躍する  
女性はカッコイイ

建設共済保険  
建設共済保険

建設業労働災害防止協会  
石川支部

未来を創り、ふる里を守る  
建設産業

Facebook Twitter Instagram YouTube

ホームページをご覧ください

## ◆ 今月のトピックス ◆

### 令和6年能登半島地震における災害対応

令和6年1月1日に発生した能登半島地震で、お亡くなりになられた方々、そのご家族、ご親族、関係者の方々に対し、心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災者の皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

石川県建設業協会では、翌日1月2日朝には災害対策本部を立ち上げ、情報収集を行うとともに早期の復旧に向けて道路啓開業務等の各種災害対応活動を行っています。

#### ◎道路啓開業務

石川県からの災害協定に基づく要請を受け、直ちに重機オペレータや補助者等3～4名を1班とする体制を編成し、道路啓開の作業班を現地に派遣しました。

鳳輪、珠洲、七尾鹿島、羽咋郡市、河北郡市の5地区が大きな被害を受けたことから、比較的被害の少ない金沢、白山野々市、小松能美、加賀の4地区の会員を中心に応援活動しており、1班3日間の交代制を原則として後続班に引き継ぎ、作業を行っています。



#### ◎河川堤防補強

石川県からの要請に基づき、1月3日から同4日までの間、3社6班が重機を使用して応急堤防補強工事を行いました。



### ◎砕石運搬

北陸地方整備局及び石川県からの要請に基づき、1月6日から能登地区の要請先に砕石等の運搬を開始しています。同11日には、運搬回数を増やすために新たに砕石



の1次集積場を志賀町（徳田大津IC周辺）に設置し、現在、悪路の中、1次及び2次運搬により運搬できる量を増やしなが、要請先にダンプトラックで運搬しています。

### ◎被災建築物応急危険度判定

石川県からの要請に基づき、1月12日にかほく市及び宝達志水町で各5社5班、同18日に内灘町で14社11班が、被災建築物の応急危険度判定を行いました。



### ◎支援資材等の輸送

#### ○物資輸送

北陸地方整備局からの要請に基づき、輪島市・珠洲市・能登町・穴水町・七尾市・中能登町・宝達志水町・羽咋市・内灘町・加賀市へ、ブルーシート・土のう・非常食・飲料水・給水袋等の物資を運搬しました。

#### ○災害応急対策資材輸送

北陸地方整備局及び石川県からの要請に基づき、金沢市内県立高校へブルーシートを、能登町・穴水町・羽咋市へ耐候性大型土のう・土のう袋・ブルーシート、能登地区の被災地へ耐候性大型土のうを輸送しました。



#### ○安全施設輸送

北陸地方整備局からの要請に基づき、七尾市・穴水町・能登町・羽咋市・内灘町・加賀市・志賀町へカラーコーンや工事用簡易信号機等の安全施設を輸送しました。

#### ○軽油輸送

七尾鹿島建設業協会からの要請に基づき、軽油を輸送しました。

## 地域の守り手として道を開く！（道路啓開業務）

今回の地震で、特に能登半島では道路の隆起や陥没・亀裂、法面崩壊や倒木、大量の土砂崩落等により道路が至る所で遮断されました。

石川県からの要請を受け、地震発生翌日から道路啓開班の第1陣を派遣して以降、石川県建設業協会及び県内の各地区協会の会員が一丸となって、日夜懸命な道路啓開業務を行っています。



### 1. 道路啓開業務

現場はいずれも厳しい状況にあり、土砂や倒木、雪等が行く手を阻む中、1班3日間の交代制を原則として後続班に引き継ぐ体制をとりながら、昼夜問わずに作業を続けています。



除雪作業をしながら損傷確認



倒木や土砂を除去



大規模な路肩崩壊と亀裂の応急補修



損傷した道路を応急修復

建設業協会は、「地域の守り手」として、機動力や技術力等「土木の力」を最大限に発揮して、一刻も早い緊急道路復旧に向け、道路啓開業務に取り組んでいます。

## 2. 作業従事者の現場環境

能登空港や公共機関の駐車場等を滞在中の生活拠点としていますが、車中泊のため、各班が創意工夫をしながら停電や断水が続く中、食料品や飲料水、燃料等を持参して、寝袋や毛布等を使い対応しています。

### (1) 休憩・車中泊

トラックや乗用車に加え、ワンボックス車やキャンピングカー等も準備して休憩・車中泊しています。写真では車内で、窓をサンシェードや切り抜いたダンボールを貼って断熱や遮光を図り、除菌シート等で汗を拭いて寝袋や毛布を使って仮眠をとっています。



### (2) 食事

現地での食料調達が困難なため、レトルトやインスタント食品等を持参し、ポータブル発電機や車内電源を使って電子レンジや電気ポットを使い調理しています。温かい食事で元気回復です。



### (3) トイレ

断水に加え屋外作業のため、トイレカーや非常用簡易トイレ等を準備して対応しています。写真のトイレカーは、バックドアを開けると中に大・小便器や洗面台等が設置されており、快適に使用することができます。



## 特別寄稿

## 「がんばろう能登！がんばろう石川！」

株式会社江口組 庄源知加子

株式会社江口組の庄源です。まず最初に「令和6年能登半島地震」により被災された皆様へ心よりお見舞い申し上げます。

私の母は珠洲市出身です。小さい時からよく珠洲へ行き、行くのが楽しみで大好きな珠洲。そんな大好きな街が一瞬で変わり果て、私の知らない街になりました。

連日テレビでは能登からの中継があり、SNSでは被害状況が常にアップされ、そのニュースや投稿を見るたびに、胸が痛くなり、見なきゃいいのに、見てしまう状況が何日か続いた時、ふと目にとまった投稿が母の実家近くの写真でした。

大変な時だとは思ったのですが、母の実家のことも気になるので、投稿者の方と連絡を取ると、すぐ返信があり、母の実家や周辺の写真を送って下さいました。そして、その方は母のことを以前から知っており、母もその方の無事を知ることができほっとしていました。

私は土木広報を担当していて、SNS等で江口組の活動や建設業の魅力・やりがい等をアピールしています。特に今、「令和6年能登半島地震」の道路啓開作業で頑張っている建設業の皆さんの活躍を発信しています。

震災後、自衛隊や消防の方々の活躍がよく報道されていますが、その陰で地元の建設会社がいち早く作業にあたっていること、特に能登の建設会社の方々が自分達も被災者なのに、地域のみなさんのために頑張っていることを知らない方が多いのかな？と、今回の地震ですごく感じました。

昼夜問わず作業にあたっている建設業の皆さんの思いはただ一つ【能登の皆さんのために！】です。「能登の皆さんが1日でも早く元の生活に戻れるように。」「1秒でも早くご家族に会えるように。」との思いです。毎日とても大変な作業で、とても危険な現場ですが、作業をしている建設業の皆さんは、その“思い”だけで動いています。

現場で頑張る建設業の皆さんの思いや作業状況をSNSで発信したところ、「ありがとう」等、温かい声をたくさん頂きました。必ずや現場で作業に頑張っている方々の励みになります！本当にありがとうございます。



江口組では、「小松からがんばろう能登」の気運を高めようと思い、“がんばろう能登”のステッカーを作りました。

マグネットタイプなので、会社の車や社員の車に貼り付けて少しでも能登へ思いが届いたらなと思っています。

現地へ直接行くことは難しいけれど、能登産のものを買ったり食べたりはできます。その思いを寄せるために、このステッカーを作りましたので車に貼りまくっています。

これからも能登復興のために、私たち江口組は「和の力」で頑張りますので、応援よろしくお願いします！  
がんばろう能登！がんばろう石川！



### 発信に寄せられた“涙が出てくる多くのコメント”をご紹介します

- 「私も能登出身者と、やむなく避難脱出した10人は、もう一度能登に帰りたいと願っています。実際に現地におもむき、道をひらき、希望を与えてくださる建設業協会の皆さま、本当にありがとうございます。」
- 「ありがとうございます！建設業は国の宝です！応援します！」
- 「寝袋持参で、車中泊まで覚悟して作業されている皆様に敬意を表します。寒い中の長時間作業で、大変かと思います。昔より人が少なくなった #土木 業界ですから、働く一人ひとりが宝です。事故に気をつけてください。今日もご安全に」
- 「石川県建設業協会の会長様並びに会員の皆さまへ 拝啓お疲れ様です。今回の石川県能登半島の地震において厳寒の中、被災地の復興に向けたお仕事ご苦労様です。皆さまがひとつとなり活動しているその行動に感動しました。この精神が日本人です!! 長期戦となりますが、頑張ってください。敬具」
- 「すごいですね！素晴らしいです。涙が出てきてしまいます。寒さ厳しい状況の中、皆様のおかげで寸断された道路が補修されています。ほんとに頭が下がります。現場の親方、職人さんががんばって下さいませね」
- 「寒さやさまざまな危険の中、復興のために能登でこうして懸命に作業してくださっている皆さま、本当にありがとうございます。くれぐれもお気をつけて頑張ってください。感謝しながら応援しています。」
- 「#石川県建設業協会の皆さまありがとうございます。皆さまどうか安全にお気を付けて… お身体も大事にして下さいませ。応援しています！」
- 「参加されてる建設業の皆様ご苦労様です。皆様の懸命の作業が被災地復旧、復興の原動力です。本当に大変だと思いますが、何卒宜しくお願い致します!!」

# 最近の完成工事から

## 金沢・野々市両市街地を守る馬場川放水路の完成

～二級河川安原川広域河川改修事業～

石川県土木部河川課

### 1 はじめに

安原川は、手取川扇状地の頂部から金沢平野を北に向かって流下し、犀川の河口近くに合流する流域面積25.1km<sup>2</sup>、延長12.1kmの平地型河川であり、発展著しい野々市市、金沢市の開発促進地域を貫流するため、急激な出水にも十分対応できるよう、昭和63年度より、犀川合流点からJR北陸本線上流付近までの二級河川区間6.1kmおよび馬場川放水路450mにおいて改修事業を進めています。

このうち、馬場川放水路450mおよびJR北陸本線横断部70mの区間については、下流から進めてきた安原川本川の改修や、放水路が貫流することとなる野々市市二日市地内の北西部土地区画整理事業の進捗に合わせて、平成18年度に事業着手しました。平成30年度にJR横断部70mの区間、令和3年度から馬場川放水路450mの区間に順次工事着手し、令和5年5月末に完成させ、出水期から供用を開始することができました。

### 2 事業概要

事業箇所：野々市市二日市地内

事業期間：平成18年度～令和6年度

延長：L=520m（放水路450m、JR横断部70m）

計画流量：Q=35 m<sup>3</sup>/s（放水路）



図-1 位置図



写真-1 上流から事業箇所及び馬場川流域を望む



図-2 計画平面図（安原川広域河川改修）

### 3 事業効果

#### (1) コスト縮減と馬場川流域（金沢・野々市両市街地）の治水安全度確保

安原川本川の改修は、拡幅・築堤・掘削を基本としていますが、支川馬場川は金沢・野々市両市街地の住宅密集地内を流下し、JR北陸本線横断部鉄道橋、北陸自動車道横断ボックス等、改築が困難な施設を抱えているため、改修は極めて難しいと判断し比較検討の結果、JR横断部の直上流において馬場川放水路を整備し安原川へ合流させることとしました。

これにより、馬場川L=3.2kmの改修を回避し約60億円の大幅なコスト縮減を図りつつ、流域の金沢・野々市両市街地において、安原川本川と同等の治水安全度が確保されます。

#### (2) 分流堰の設置・運用による馬場川の河川環境保全

馬場川は、沿川住民の生活に潤いをもたらすとともに、農業用水の供給と排水機能も兼ねていることから、分派点において分流堰を設置し、馬場川側の取水樋門により流量を調整できる構造としました。

これにより、洪水時は放水路に全水量を流下させ馬場川の流量をゼロカットし、馬場川流域において安原川本川と同等の治水安全度を確保するとともに、通常時は馬場川に維持流量0.7m<sup>3</sup>/sを流下させる運用とし、河川環境保全や農業用水機能保全を図っています。



図-3 計画平面図（馬場川放水路）



写真-2 市街地を流れる馬場川



写真-3 安原川・馬場川放水路合流点



写真-4 馬場川放水路分流堰

### 4 おわりに

馬場川放水路は昨年5月末に完成・供用して以降、金沢・野々市両市街地の治水安全度の確保や河川環境の保全などの効果を発揮しており、県では、引き続き、適切な維持管理に努めるとともに、残る安原川本川の河川改修を推進していくこととしております。

最後に、本事業に多大なご尽力を頂いた関係各位の皆様には、改めて感謝申し上げます。

# 令和5年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.1

施工企業名：姥浦建設株式会社

■工事名 三室3号 急傾斜地崩壊対策工事  
(擁壁工)



着工前

■工事分野 砂防・地すべり等工事

■施工場所 七尾市三室町 地内

## ■工事概要

もたれ式擁壁工 L=71.8m



完成

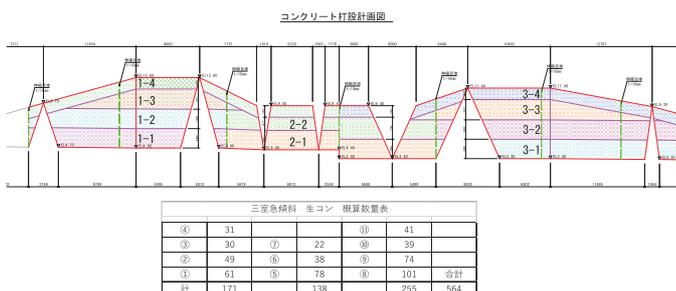
■工期 令和4年4月11日～令和5年1月31日

## ■推薦理由

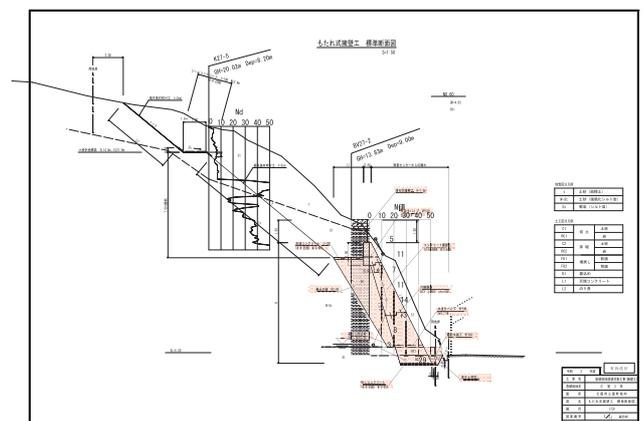
本工事は急傾斜地崩壊危険区域内において、擁壁工の構築を行うことで急傾斜地の崩壊防止を図り、人家の安全を確保するもの。

人家に近接する工事であることから、シート付き仮設防護柵による粉塵対策や自動追尾式トータルステーションの使用による作業員出入り回数の縮減など、地域住民への配慮が特に優れている。

ミスト扇風機の設置や仮テントによる熱中症対策など、夏期施工による作業員の体調への配慮も他工事の模範となるものであった。



コンクリート打設計画図



標準断面図



コンクリート打設状況



簡易支持力測定



硬岩破碎状況



裏込め碎石運搬状況



全景

■現場代理人等のコメント



現場代理人等  
高木裕進氏

この度は、石川県知事賞を賜り、誠にありがとうございます。これも監督員、協力業者、工事にご協力いただいた住民の皆様のおかげであると深く感謝申し上げます。

本工事は、七尾市三室町地内の急傾斜地において、H=5.0m～8.0mのもたれ式擁壁をL=71.8m構築し民家の倒壊を未然に防止する工事でした。

工事施工にあたり、近隣住民の方とのコミュニケーションが一番大切と考え、要望事項等を聞きながら作業を進めていきました。

また、狭隘な場所での掘削作業は特に重機の転倒に気を付け0.25BHと3tクローラダンプを使用し、掘削完了後は監督員の立会と簡易支持力測定を行い、均しコンクリートの打設、型枠組立作業へと順次行いました。

一番苦労したのは、裏込め碎石を電動の一輪車や、ミニキャリアを使用して少しずつ運搬をしたことです。

最後になりますが、今後もこの賞の受賞を糧として、顧客の繁栄を求めながら社会に貢献し、更なる技術の向上を目指して頑張っていきたいと思っております。

# 令和5年度 農林水産部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.2

施工企業名：株式会社江口組

■工事名 令和3年度 防災林造成事業  
安宅地区 海岸工事その2

■施工場所 小松市安宅町 地内

■工事概要  
消波工 L=37.0m

■工期 令和4年3月30日～令和4年9月16日

### ■推薦理由

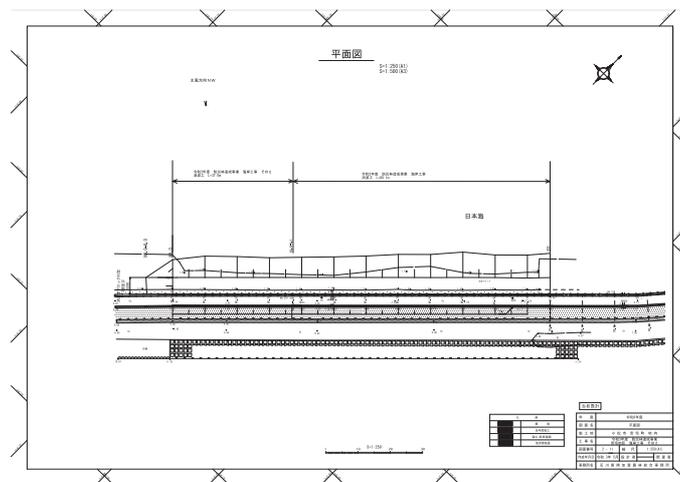
#### 厳しい気象条件に左右される海岸工事

本工事は、冬期風浪に伴う高波により海岸が侵食され、沈下した消波工を復旧整備する工事であり、海岸前線部で気象の変動が大きい中で影響を受けやすい100t吊の大型クレーンを使用した施工であったが、Webカメラをクレーンブームに設置するなど独自の安全対策を講じ、無事故で工事を完成させた。

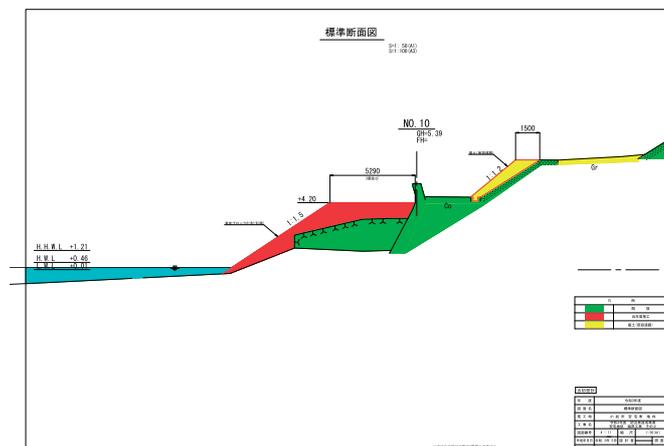
また、特殊な形状の消波ブロックの製作においてコンクリート打設・養生など品質管理に細心の注意が必要であったが、締固めに独自の工夫を採用するなど品質確保に努め、品質、出来映えとも良好であった。



完成



平面図



標準断面図



運行経路説明1



運行経路説明2



コンクリート打設高さ確認



温度測定



コンクリート内部及び養生温度測定



散水養生



コンクリート点検

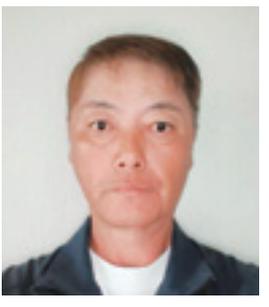


ワンマン据付状況



120tクローラモニターカメラ

■現場代理人等のコメント



現場代理人等  
松田秀樹氏

このたびは、令和5年度石川県優良建設工事知事表彰を賜り誠にありがとうございます。石川県農林水産部他関係者皆様に心より感謝とお礼を申し上げます。

本工事は、気象条件の厳しい海岸工事であり、安全対策が求められた工事でありましたが、消波ブロック据付にはクローラークレーン運転席から玉掛位置が見えるようカメラによる作業及び玉掛器具を行い、潜水士を使わず安全作業を行いました。また有料気象情報をもとに、安全な据付作業日を事前に決定し人員の確保を行い無事故で効率よく作業をすることができました。消波ブロック運搬は公道を走行するため事前に経路及び注意すべき箇所の把握と教育を行い交通災害の防止に努めました。

品質管理については消波ブロック製作においてコンクリート内部と外部養生温度を測定し、その温度差を考慮した養生日数を決定し、外観目視についてはコンクリート診断士による全数検査をおこない良好な品質を確保したと考えております。

関係者皆様の協力のもと無事故で完成したことに感謝いたします。

今後も地域の安全安心な生活に貢献できるよう努めていきたいと思っております。

# 石川県土木施工管理技士会だより

## 第2回正副会長会議の開催

開催日時 令和6年1月29日(月) 11:00~12:00  
 開催場所 石川県建設総合センター  
 出席者 鶴山庄市会長、向出剛一副会長、岡田康晴副会長  
 事務局2名

### 概 要

下記事項について審議がおこなわれました。

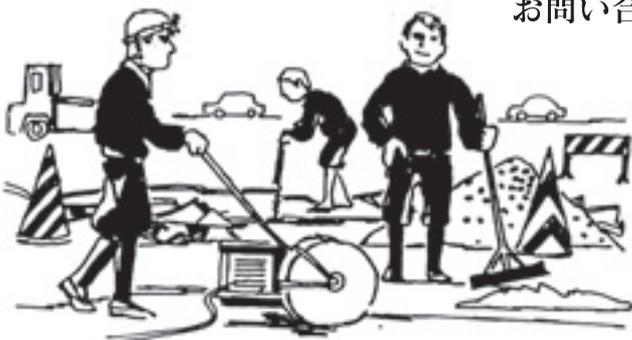
1. 役員改正について
2. 令和6年度現場視察・研修会について
3. 能登半島地震義援金について
4. その他



## 不慮の災害事故発生にそなえて

### 全建協連総合補償制度 自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合  
 損害保険ジャパン株式会社  
 損保ジャパンパートナーズ株式会社  
 TEL 076-231-7786  
 FAX 076-231-7766  
 〒920-0919 金沢市南町5-20  
 中屋三井ビル2F

## 2023年度第3回 建設業景況調査（石川県版）

東日本建設業保証(株) 石川支店

### <概要>

○収益は、「減少」傾向が強まっている。 来期は、「減少」傾向が続く見通し。
○官公庁工事は、「減少」傾向が弱まっている。 来期は、「減少」傾向がかなり強まる見通し。
○地元建設業の景気は、「悪い」傾向がやや強まっている。 来期は、「悪い」傾向がやや強まる見通し。

【今期：前期（2023年7～9月）に比べた今期（2023年10～12月）の状況】

【来期：今期（2023年10～12月）に比べた来期（2024年1～3月）の状況】

項 目	前期	今期		来期		
		B.S.I.値	推移方向 (前期比)	B.S.I.値	推移方向 (今期比)	B.S.I.値
(1)業況等	地元建設業界の景気※	▲2.5	☹	▲6.5	☹	▲11.0
(2)受注	受注総額※	▲2.5	☹	▲4.5	☹	▲14.5
	官公庁工事※	▲11.0	☺	▲4.5	☹	▲15.0
	民間工事※	▲6.0	☺	▲5.5	☹	▲8.5
(3)資材	資材の調達※	▲12.0	☺	▲5.0	☹	▲7.5
	資材の価格	35.0	☹	33.0	☹	27.5
(4)労務	建設労働者の確保※	▲22.5	☺	▲19.0	☺	▲18.5
	建設労働者の賃金	27.0	☹	25.5	☹	19.5
(5)収益	※	▲6.5	☹	▲14.5	☺	▲12.5

(注)・B.S.I.値のプラスは、良い、増加、容易、上昇の傾向を示す。  
 ・B.S.I.値のマイナスは、悪い、減少、困難、下降の傾向を示す。  
 ・表中の※印は、季節調整項目を示す。

### 【B.S.I.の見方】

B.S.I.(ビジネス・サーベイ・インデックス=景況判断指数)は、「良い」「悪い」など意識調査の回答数の構成比から全体の趨勢を判断するものです。以下の計算式により数値化して求められます。

$$\frac{(\text{「良い」と回答した企業割合} - \text{「悪い」と回答した企業割合}) \times 1/2}{\text{※「変わらず」は除いて計算}}$$

お問い合わせ先

東日本建設業保証(株) 石川支店 TEL: 076-242-1231



# 建設事業主のみなさん

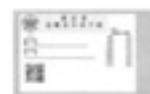
「建設技能者の人材確保・育成」「現場作業員の福祉の向上」  
のために建退共制度に加入しませんか!

建設業の退職金は  
日本全国どこの現場でも  
公共工事も民間工事も

# 建退共



独立行政法人 勤労者退職金共済機構  
**建設業退職金共済事業本部**  
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL 03-6731-2866



建退共



お問い合わせは

**建退共石川県支部**

〒921-8036 金沢市弥生2-1-23 (石川県建設総合センター1F)  
TEL076-242-2608(代) FAX076-241-9258

# ますます安心。充実の制度。



契約者割戻金制度が始まっています。

契約者  
割戻金制度により  
**掛金負担が  
軽減**

**手厚い補償**  
保険金区分合計  
最高**5,000万円**

労働者と企業の  
**リスクを  
カバー**

社員と家族、会社を守るために。

## 建設共済保険

法定外労災補償制度

**今すぐ、ご加入を!**

「建設共済保険」の他にも、次のような事業を行っています。

### 育英奨学事業

被災者(死亡および障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保育期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

### 労働安全衛生推進事業

- ① 安全衛生用品の頒布
- ② 女性専用トイレ・更衣室導入費用の助成
- ③ 安全衛生推進者表彰 等

公益財団法人

### 建設業福祉共済団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー 11階

■ 取扱機関：(一社)石川県建設業協会  
〒921-8036 金沢市弥生2-1-23  
Tel. 076-242-1161 Fax. 076-241-9258



正確な掛金の試算や資料請求はこちらまで



**0120-913-931**

受付時間 午前 9:00 ~ 午後 5:00 (土日祝を除く)

建設共済保険

検索

<https://www.kyousaidan.or.jp/>



この冊子は、植物油インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用した印刷物です。